

チイボラ通信

西原町教育委員会生涯学習課
西原町地域学校協働本部事業
でんわ 098-945-3657

保護者や地域のみなさんのボランティアで、こどもたちに物語の扉を開くよみきかせをおこなっています。いつもありがとうございます！世界はこんなに広い！本は、どこにだってつれていってくれます。みんなよみきかせの時間が大好き！

西原町地域コーディネーター +ボランティアNEWS

「チイボラにしはら」

ちいさな力を大きくひろげる
こどもの今をチームでおうえん
地域をささえる、地域のボランティア

西原町の地域学校協働本部事業に関わる地域コーディネーターと、子どもたちの学びを応援するボランティアのみなさんの総称です。



わくわくドキドキのよみきかせ、
ありがとうございました！



よみきかせ、してみませんか？
朝のみじかい時間で、こどもたちの
えがおに元気をたくさんもらえます！

2月25日には、読み聞かせボランティアのみなさんが集まって、茶話会をひらきました。これまで、すべての学校で積極的に読み聞かせをしてきてくださった、由井ご夫妻へ、感謝のメッセージとお花を贈りました。たくさんの子どもたちからのありがとうを伝えることができました。

西原南小学校

野球未来プロジェクトの大野倫（おおのりん）さんが、たくさんのグローブとボールを持って、学校に来てくれました！大野さんは、沖縄水産高校を2年連続準優勝にみちびいたすごい選手。その後プロ野球選手になり、ジャイアンツとソフトバンクホークスで活躍しました。3年生と4年生の子どもたちが野球を体験しました。すらっと大きくてやさしい大野さんに、子どもたちは興味しんしん。大野さんが投げたボールは体育館の端っこの天井のところまでとどきます。すごい！！グローブの始め方から、ボールの投げ方までいねいに教えてもらいました。最後は的あてゲームのストラックアウトで大盛り上がり。よく見て、しっかりねらって。強く怒げることじゃないよ、コントロールが大事だよ！グローブをはじめてはめて、野球がおもしろくなりました。また来てください！





やきゅうて
おもしろい!

坂田小学校

2月19日(水)、
坂田小学校では
約7年ぶりに、
4年生を対象に
黒糖作りをおこないました!

JA 沖縄西原支店の職員さんをはじめ、
西原町議会議員の^新川さんを中心に講師をして頂きました。さとうきびの絞り体験や、絞った汁を煮詰める作業を見学したりと、とても学びのある時間となりました。「手作りの黒糖美味しい〜!」と、子ども達みんな笑顔で試食していました。ご協力頂いた皆様、誠にありがとうございました。

さとうきびを
しぼったよ!



汁を火にかけると
甘い草の匂い。大人たちは、製糖工場の匂いだなあ、と懐かしそうです。

しぼると半透明の甘い汁がでできます。売られている「さとうきびジュース」はこれだそうです。ちょっと飲んだらとっても甘い!!

子どもたちは鍋を見て「カレーみたい!」確かに!丁寧にあくをとって、こげないようにかきまぜます。最後はパットに流し込んで、チョコレートみたい!



「ぼらうってーいー」と言って、魚のボラが口をパクパクするみたいになったら完成するよ。

卒業
おめでとう!!



西原はかつて、県内で有数のサトウキビ産地でした。「大城式甘藷搾玉車」を発明して、沖縄の糖業の発展に大きく貢献した大城助素の生まれた地でもあり、1999年までは大きな製糖工場がありました。(今の西ティ!) 西原町は黒糖と縁の深い地域です。また、昔から地域では手作りの製法で黒糖が作られていて、「西原町の産業まつり」では自治会が対抗で黒糖づくりを競う「シージョウ(しぼり)スーパ」が開催されていたそうです。子どもたちは、先生たちの問いかけにもしっかり答えて、黒糖についてたくさん勉強して準備していたことがよくわかりました!



ボランティア募集しています!
お申し込み、登録はお電話、
または←のQRコードから



卒業証書(190名)の揮毫(きごう)を町内の書道の先生、金城啓子先生にお願いをして書いてもらいました。2/20に出来上がった卒業証書を校長先生にお渡ししました。

西原中学校

